



## 執筆者紹介

### ■寺尾 英智

立正大学学長。1987年立正大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士（文学）。1987年立正大学助手、その後、立正大学非常勤講師、同専任講師、身延山大学助教授、同教授を経て、2011年立正大学仏教学部教授、同仏教学部長を歴任。2022年4月より現職。専門分野は日本仏教史。

### ■岩崎 千晶

関西大学教育推進部教授、教育開発支援センター副センター長。専門は教育工学。1998年関西大学総合情報学部卒業。2000年研究科修士課程修了、2010年関西大学総合情報学研究科博士課程後期課程修了。博士号（情報学）。2010年より関西大学教育推進部助教、2015年より現職。2018年Excellent Paper Award (International Symposium on Educational Technology IEEE computer Society Publications) 等受賞。著書として、岩崎千晶編著『大学生の学びを育むオンライン授業のデザインーリスク社会に挑戦する大学教育の実践ー』『大学生の学びを育む学習環境のデザインー新しいパラダイムが拓くアクティブ・ラーニングへの挑戦ー（関西大学出版部）』等。

### ■森澤 正之

山梨大学大学院総合研究部工学域教授、山梨大学教育国際化推進機構大学教育センター副センター長。1987年山梨大学工学部卒業。2002年東北大学大学院工学研究科博士後期課程修了。博士（工学）。有機薄膜、光ファイバセンサに関する研究専攻。山梨大学工学部助手、同大学大学院医学工学総合研究部助教授を経て現職。

### ■木本 圭一

関西学院大学国際学部教授。1988年関西学院大学大学院商学研究科博士課程後期課程単位取得修了。その後、近畿大学短期大学部商経科専任講師・助教授を経て、1997年より関西学院大学商学部助教授、2010年より現職。2000年4月から2001年3月までオーストラリアUNSW客員准教授。2001年4月から2007年3月まで関西学院大学学長補佐（社会連携・広報担当）。2007年4月以降現在に至るまで、全校の社会連携関連業務に従事。専攻は会計学。主研究テーマは、会計基礎概念論、企業分析論および会計教育。

### ■伊藤 友章

北海学園大学経営学部教授。1996年明治大学大学院商学研究科商学選考博士後期課程修了。同年4月北海学園大学経済学部専任講師。1998年4月同助教授。2006年4月北海学園大学経営学部教授、現在に至る。2018年4月より2021年3月まで経営学部学部長。2021年4月より北海学園大学情報運用室長を歴任。専門分野は、マーケティング戦略、競争戦略。近著は「経営学の定点（増補改訂版）」同文館出版（共著）2018年、「ナビゲート経営学」同文館出版（共編著）2019年、「新しい時代を生きるための実践力とアクティブ・ラーニング」共同文化社（共編著）2022年。

### ■関口 幸代

明治学院大学文学部教授。1995年オーストラリア・ニューイングランド大学文学部アジア研究科専任講師、2000年オーストラリア・メルボルン大学文学部アジア研究科専任講師を経て、2008年帰国。2008年立命館大学言語教育センター講師、2010年文教大学情報学部准教授を経て、2013年明治学院大学文学部准教授として着任。2021年より同大学教授。2022年より国際センター長兼任、現在に至る。私立大学情報教育協会奨励賞（2018）受賞。専門分野は教育分野におけるICTの活用。

### ■鈴木 克彦

東京理科大学理学部物理学科教授。1995年東京都立大学理学研究科物理学専攻修了。博士（理学）。ドイツミュンヘン工科大学、大阪大学核物理研究センター、東京大学を経て2001年より沼津工業高等専門学校准教授。2007年より東京理科大学。専門は理論物理（素粒子・原子核分野）。

### ■鈴木 良雄

順天堂大学スポーツ健康科学部教授。1985年東京大学農学部農芸化学科卒業。民間企業勤務（2011年3月まで）。1991年大阪大学大学院医学系研究科医科学修士課程修了。2003年博士（農学）。2006年技術士（農薬部門農芸化学分野）、順天堂大学スポーツ健康科学部客員助教授。2011年順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科先任准教授。2020年順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科教授。

### ■池尾 たかし

大阪歯科大学歯学部主任教授。1983年大阪歯科大学助手、1989年大阪歯科大学講師、2001年より大阪歯科大学教授（名称変更により、現・歯学部主任教授）（現職）。2005年（10年間）（公社）医療系大学間共用試験実施評価機構各小委員会委員、歯学系CBT実施小委員会、問題作成FD専門部会、歯学系CBT事後評価解析小委員会。2007年（9年間）（一社）日本歯科医学教育学会常任理事、卒前教育委員会委員長、教育国際化推進委員会委員など。2007年（12

年間）（一社）日本歯科医学教育学会理事。2013年（3年間）（公社）私立大学情報教育協会コンテンツ標準化委員会委員、2014年（1年間）同歯学教育FD/ICT活用研究委員会委員。2022年より日本歯科衛生学会学理事（現職）。

### ■岡田 満

近畿大学医学部関西空港クリニック所長・教授。1990年近畿大学大学院修了、2004年近畿大学医学部小児科助教授、2009年近畿大学医学部総合医学教育研修センター教授・小児科兼任、2022年近畿大学医学部関西国際空港クリニック所長・教授。日本小児科学会専門医・指導医、日本医学教育学会医学教育専門家。

### ■岡 瑞起

筑波大学システム情報系准教授、株式会社ブランクススペース技術顧問。2008年筑波大学大学院博士課程修了。博士（工学）。同年より東京大学知の構造化センター特任研究員。2013年、筑波大学システム情報系助教を経て現職。専門分野は人工生命。人工知能学会にて「人工生命研究会」の主旨。（独）情報処理推進機構未踏IT人材発掘・育成事業プロジェクトマネージャー（兼任）、現在に至る。機械学習、深層学習を使ったデータ分析・活用の研究を行う。大学での研究をベースに、新しい技術の社会実装に力を入れている。著書に『ALIFE | 人工生命』がある。

### ■佐久間 淳

筑波大学システム情報系教授、共通科目「情報」推進室長。2003年3月東京工業大学大学院総合理工学研博士後期課程修了。博士（工学）。同年4月日本アイ・ビー・エム株式会社入社。東京基礎研究所に配属。2004年7月東京工業大学総合理工学研究科助手、2007年4月同助教、2009年4月筑波大学大学院システム情報工学研究科准教授、2016年4月同教授、2016年9月理化学研究所革新統合知能研究センターグローバルリーダー（兼任）、現在に至る。機械学習と知識発見、セキュリティとプライバシーの研究に従事。

### ■津川 翔

筑波大学システム情報系准教授。2009年大阪大学大学院情報科学研究科博士前期課程了。2012年同大学院博士後期課程了。博士（情報科学）。2012年大阪大学大学院経済学研究科助教、2013年筑波大学システム情報系助教を経て2022年より現職。ネットワーク科学・計算社会科学の研究に従事。

### ■福地 一斗

筑波大学システム情報系助教。2018年3月に筑波大学システム情報研究科コンピュータサイエンス専攻を修了し博士（工学）を取得。同年4月から理化学研究所革新知能統合研究センターにおいて研究に従事。2019年9月から筑波大学システム情報系助教、同年11月から理化学研究所革新知能統合研究センターにおける客員研究員（兼業）を務め、現在に至る。数理統計、機械学習やそのプライバシー公平性の研究に従事。

### ■平田 祥人

筑波大学システム情報系准教授。西オーストラリア大学数学科博士課程修了。PhD。東京大学生産技術研究所特任助教・特任准教授、東京大学数理・情報教育研究センター准教授等を経て、現在、筑波大学システム情報系准教授。専門は非線形データ解析。時系列データ解析や染色体3次元構造再構成の研究に取り組んでいる。

### ■永田 眞臣

山陽小野田市立山口東京理科大学副学長、工学研究科長・工学部長・教授。博士（工学）。1985年九州工業大学工学部電子工学科卒業、1985年九州松下電器株式会社入社、1989年福岡県工業技術センター研究員、1999年佐賀大学大学院工学系研究科博士後期課程修了、2006年山口東京理科大学基礎工学部電子・情報工学科助教授、2009年山口東京理科大学工学部機械工学科准教授、2012年山口東京理科大学工学部機械工学科教授。専門はロボットのインテリジェント制御と産業応用、深層学習の応用。

### ■武田 健

山陽小野田市立山口東京理科大学副学長、薬学部長・教授。薬学博士、医学博士。1969年東京大学薬学部製薬化学科卒業、1974年東京大学大学院薬学研究科博士課程修了、1980年ニューヨーク州立癌研究所招待研究員、1986年昭和大学医学部生化学教室助教授、1995年東京理科大学薬学部教授、2000年東京理科大学薬学部長・薬学研究科長、2002年学校法人東京理科大学理事、2011年学校法人東京理科大学副学長、2018年山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部長。専門分野は環境衛生化学。

### ■西川 紀子

金沢工業大学大学事務局共創教育推進室長。教務事務、地域連携・産学連携、教育GP・COC事業に従事。社会人と学生の学び合いを促進する共創教育支援、社会人向けのリカレント教育、大学間連携、教育DX、数理DSを担当している。

\* 本欄はお書きいただいた資料からできるだけ統一し、掲載しました。